

宮地小だより

7月

文責
八代市立宮地小学校
校長 嶋村 立馬

「み」みんななかよく 「や」 やりとげよう最後まで 「じ」 自分からすすんでがんばる宮地っ子

中学生とともに「みやじ学」!!

今週は台風の接近が心配されましたが、子どもたちが無事に学校生活を送ることができて何よりでした。ただ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続いています。感染防止への対応をこれまで以上に行っていかなければと思っています。

宮地地域では、地域の保育園や中学校との連携が盛んです。その中で、小学校と中学校が連携した取組が「みやじ学」です。宮地小学校の5・6年生と中学1年生が、「歴史」「共生」「自然」3つのテーマで各コースに分かれて、地域の皆さんを講師に迎え、地域について学びます。6月21日には、宮地小学校と第八中学校を会場に、小中学生が会し、オリエンテーションが開かれました。講師の先生から、「みやじ学」の目的や概要、このコースで学んでいくことについての説明を受け、中学生が中心となって、各コースの活動計画を立てました。会をリードする中学生の姿にも、小学生は学ぶところが大きかったのではないかと思います。

本来であれば、6月30日に、現地に足を運んでのフィールドワークが予定されていたのですが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、延期となりました。子どもたちも楽しみにしていたので残念でしたが、改めてみんなが安心して参加できる状況で、しっかり宮地の良さを学んできてほしいと願っています。講師を務めていただきます地域の皆さん、そして会をまとめてくれる中学生の皆さん、どうぞよろしくお願いいたします。



みんなで楽しくクラブ活動

宮地小学校では、4年生以上の子どもたちが、興味あるクラブを選んで参加する、クラブ活動を行っています。このクラブの時間は、年間で8回ほどしかありませんので、多くの子どもたちがとても楽しみにしています。それぞれのクラブで、黙々と作業に取り組んだり、スポーツで汗を流したりと、それぞれの活動を楽しんでいます。将棋盤を挟んで、いろんな学年の子どもたちが腕組みして考え込む姿などを見ていると、とても微笑ましいです。異学年で交流する大切な機会です。みんなで楽しく過ごしてほしいと思います。

